



KDDI株式会社

個人投資家さま向け 会社説明会

2014年5月

本日のご説明内容

1. 会社概要

2. 業績と見通し

3. 事業戦略

この配付資料に記載されている業績目標等は、いずれも当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは、経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績等は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

会社概要

2

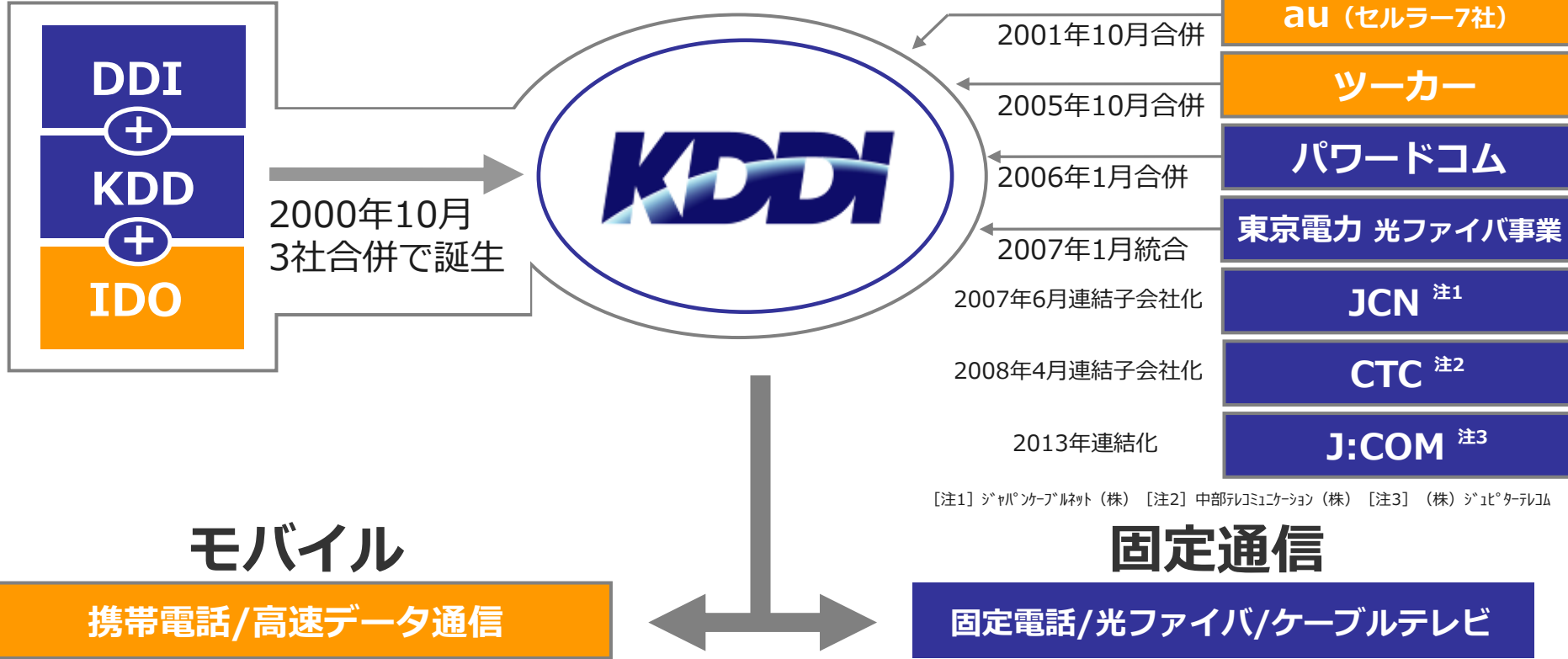
商号	KDDI株式会社	証券コード	東京証券取引所一部(9433)
創業	1984年6月1日	発行済株式総数	896,963,600株
業種	情報・通信	単元株式数	100株
代表取締役社長	田中 孝司	株価	5,441円 *3
主要株主の 状況 *1	京セラ株式会社 12.76%	時価総額	4.9兆円 *3
	トヨタ自動車株式会社 11.09%	配当利回り	2.94% *4
資本金	141,851百万円	PER (株価収益率)	10.4倍 *5
連結従業員数	27,073人 *2	PBR (株価純資産倍率)	1.7倍 *5

*1：出資比率ベース（2014年3月末時点） *2：2014年3月末時点 *3：2014年5月20日終値ベース *4：2014年度配当予想(4/30発表)と5/20終値より算出

*5：2014年度予想（4/30発表)と5/20終値より算出

沿革

3



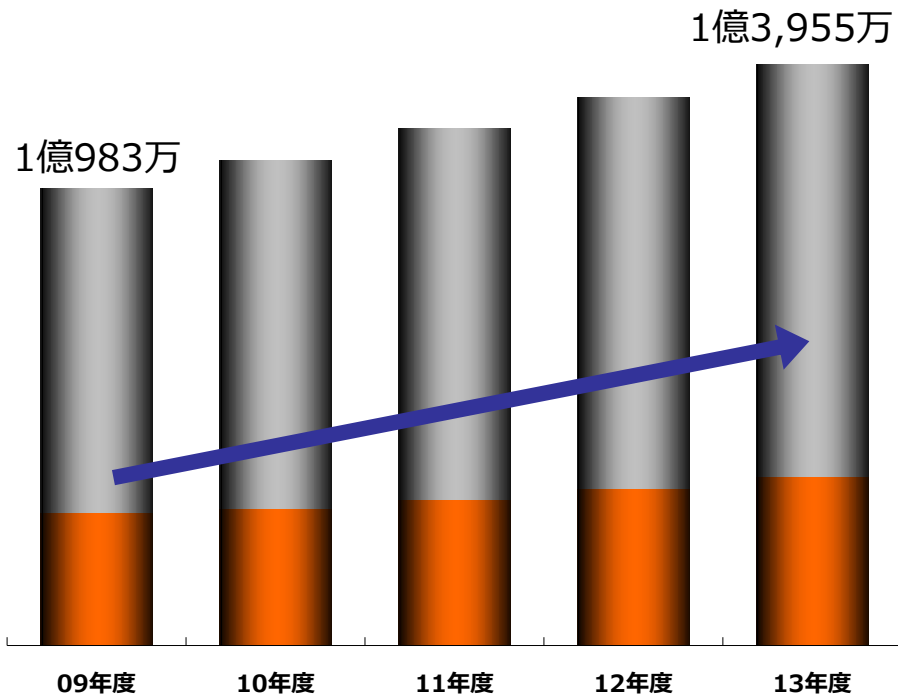
[注1] ジャパンケーブルネット (株) [注2] 中部テレコミュニケーション (株) [注3] (株) ジェル・テレコム

KDDI = 総合通信事業者

日本のモバイル通信市場

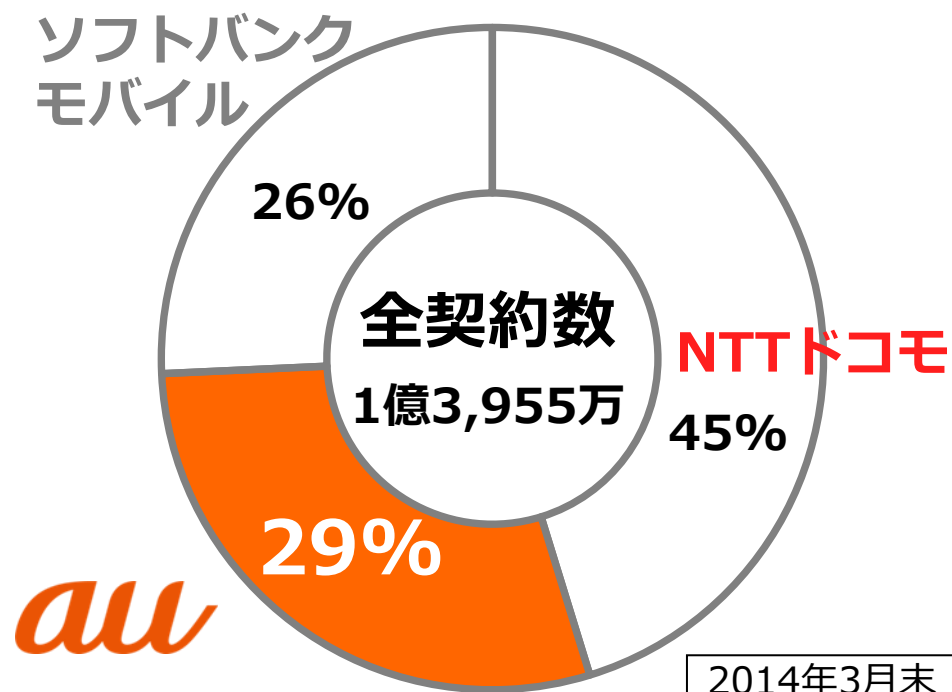
4

携帯電話契約数



*3社合計 (NTTドコモ, ソフトバンクモバイル, au)

市場シェア



*3社間シェア (NTTドコモ, ソフトバンクモバイル, au)

日本の固定通信市場

5

光ファイバ

日本の総世帯数 5,558 万世帯 (2013年3月末時点)

FTTH カバー世帯数
5,100 万世帯以上*1
(92%*2以上)

FTTH 契約世帯数
2,463 万世帯 (44.3%)

ケーブルテレビ

日本の総世帯数 5,558 万世帯 (2013年3月末時点)

ケーブルテレビ ホームパス
3,971 万世帯 (71.4%) *1

ケーブルテレビ 契約世帯数
2,735 万世帯 (49.2%) *1

インターネット
多チャンネル
放送

うち有料サービス契約者

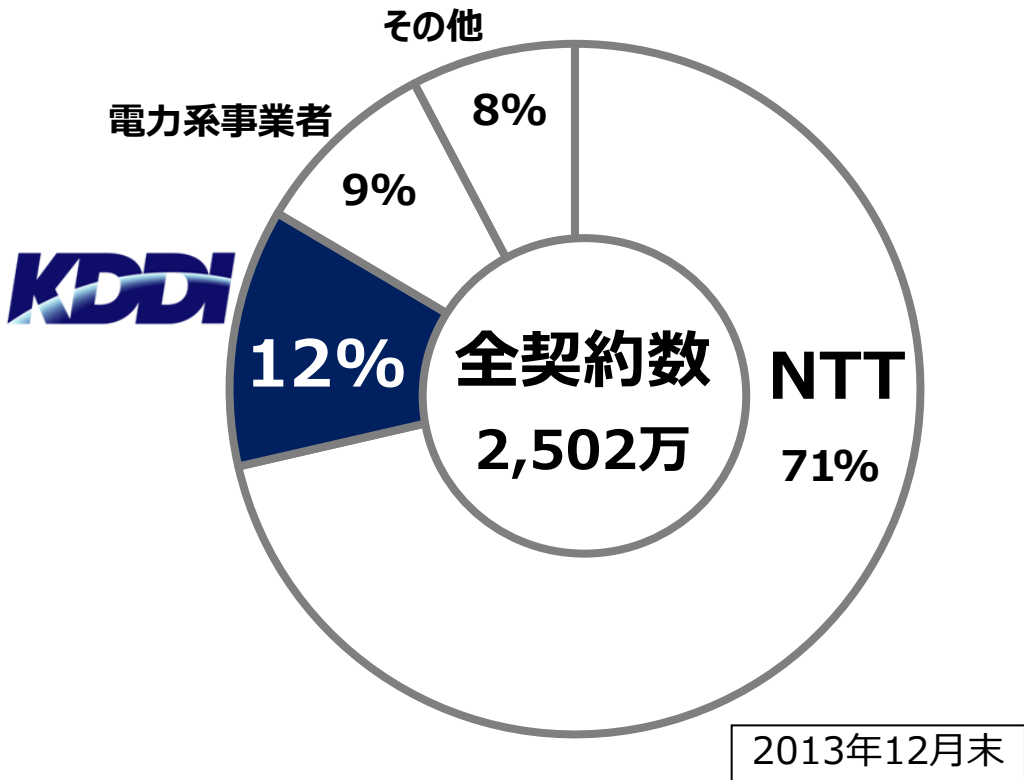
出所：総務省

*1)2013年9月末時点

*2)2013年9月時点のFTTH世帯カバー率 NTT西日本：92% NTT東日本：94%

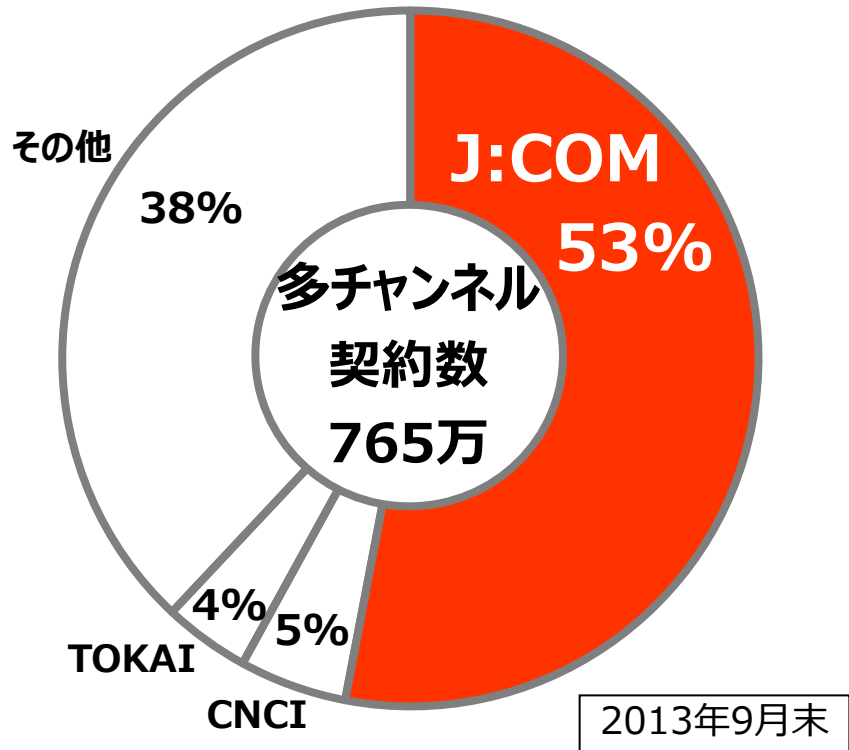
出所：放送ジャーナル 2013年12月号

光ファイバ* 市場シェア



* インターネットサービスの契約がある回線数

ケーブルテレビ 市場シェア



* JCNは2014年4月1日にJ:COMと合併したため、J:COMに含む

株価推移



*期間：2000年10月31日～2014年4月30日（月末終値ベース）

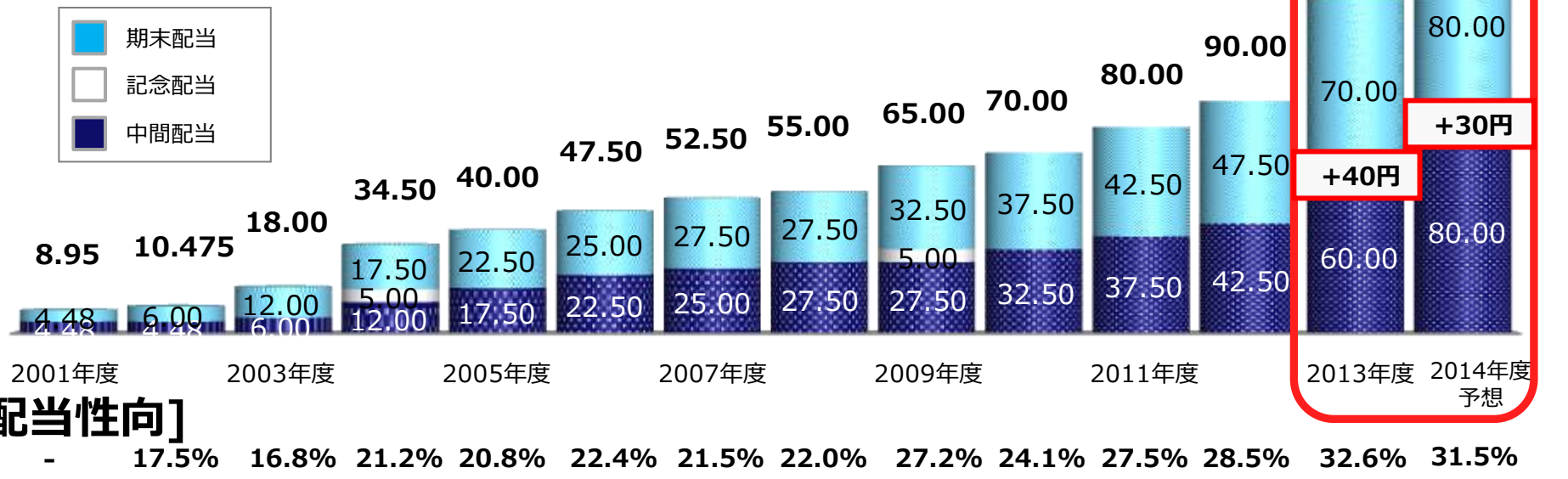
*2013年4月1日に投資単位引き下げを伴う株式分割（普通株式1株につき2株の割合をもって分割）を実施。
上記株価推移は、当該株式分割を考慮した場合の金額推移。

13期連続増配予定

配当方針：配当性向30%超

[1株当たり配当]

*2013年4月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割する株式分割を考慮した額。
 (02.3期中間配当～13.3期期末配当は全て便宜的に株式分割後ベースに引き直して記載)



[配当性向]

株主優待制度を導入しました！

9

回線契約を伴うau端末本体購入にご利用可能なクーポンを贈呈

クーポン券面額は、保有株式数・期間に応じて 5千円～2万円！



保有期間

1年未満

1年以上
5年未満

5年以上

保有株式数

100～999株

5,000円

8,000円

10,000円

1,000～1,999株

10,000円

13,000円

15,000円

2,000株～

15,000円

18,000円

20,000円

➤ 優待開始時期

平成26年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様を対象に開始しました。

➤ 贈呈時期

毎年6月下旬に配当金計算書と共にお送りいたします。

※クーポンご利用の詳細な条件については、東証開示資料もしくはKDDIホームページにてご確認ください。

<http://www.kddi.com/co/ir/news/2013/1028/>



本日のご説明内容

1. 会社概要

2. 業績と見通し

3. 事業戦略

連結業績

2014年度も営業利益は2桁成長を予定

営業収益

(単位：億円)

前期比 +6.1%

46,000

36,623

43,336

+18.3%
前期比

+6.1%
前期比

2012年度

2013年度

2014年度 予想

営業利益

(単位：億円)

前期比 +10.1%

7,300

5,127
営業利益率
14.0%

6,632

営業利益率
15.3%

+29.4%
前期比

営業利益率
15.9%

+10.1%
前期比

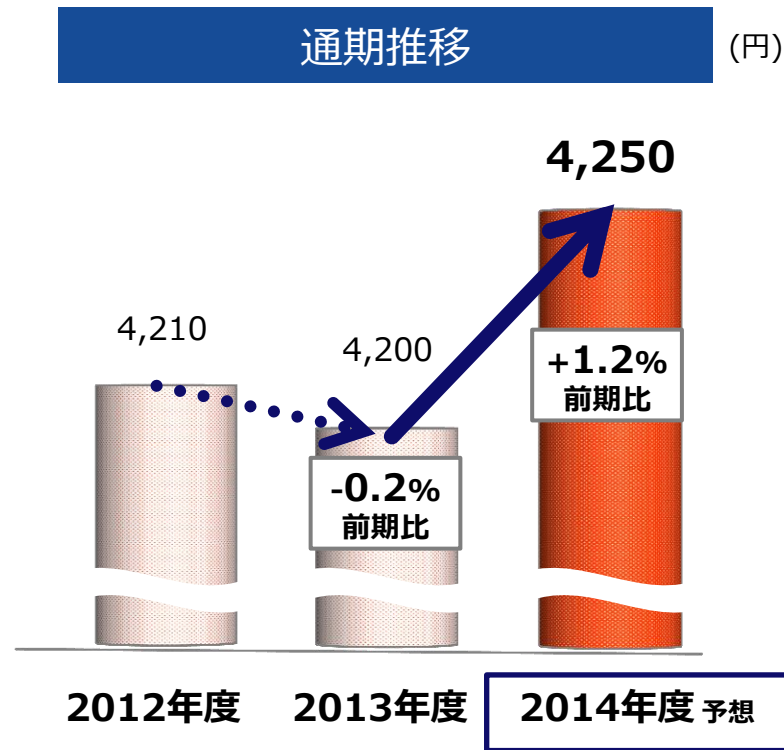
2012年度

2013年度

2014年度 予想

au通信ARPU

通期比較で反転へ



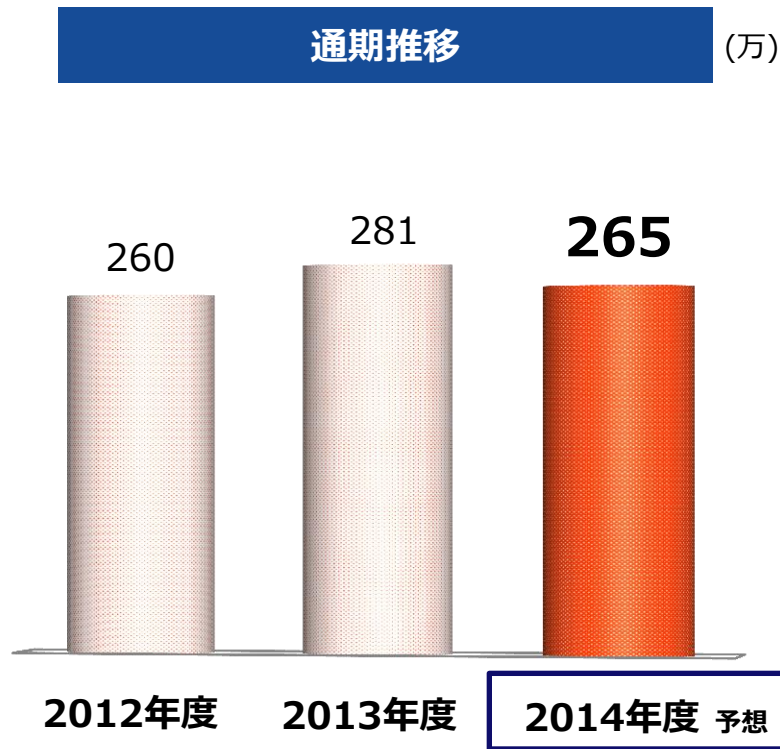
*au通信ARPU=[音声(割引前)]+[データ]-[割引適用額]

*au通信ARPUの定義は、データ専用端末、タブレット、モジュールを除く、モバイル累計契約数で算出

au純増数

265万の純増を目指す

累計契約数は、
前期比 +6.5%の拡大



au 4G LTEネットワーク

実人口カバー率^{注1}99%をいち早く達成^{注2}

実人口カバー率

au 4G LTE 800MHzプラチナバンド^{注3}

2014年3月14日

99%達成



通信速度

au 4G LTE 800MHzプラチナバンド^{注3}

受信最大速度^{注4}

75Mbps

送信最大速度^{注4}

25Mbps

注1) 全国を500m四方に区分したメッシュのうち当社サービスエリアに該当するメッシュに含まれる人口の総人口に対する割合 注2) 800MHzプラチナバンドにおける実人口カバー率。各社エリアマップを元に当社にて調べた結果に基づく

注3) 対応機種：4G LTE対応のAndroid™、iPhone 5s、iPhone 5c、iPad Air、iPad mini Retinaディスプレイ™

注4) 一部エリアでは受信最大37.5Mbps/送信最大12.5Mbps、またはそれ以下となります。記載の速度は技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。お客様のご利用環境、回線の状況により大幅に低下する場合があります。(ハートマーク)

新たなステージにおける目標

15

“持続的な利益成長と株主還元の強化”

2013年度

今後

(2014年度から2015年度まで)

利益成長

➤ 連結営業利益

前期比
29%成長



毎期成長率
2ケタ

➤ EPS^注

前期比
27%成長



利益成長に伴う大幅成長

➤ 配当性向

33%



配当性向
30%超

株主還元

➤ 自己株式取得

経営の選択肢として検討

注) EPS (Earnings per Share): 1株当たり当期純利益

本日のご説明内容

1. 会社概要
2. 業績と見通し
3. 事業戦略

成長戦略 = 3M戦略

17

KDDIの独自性

→ 移動・固定の一社提供
(au, 光ファイバ/ケーブルテレビ)

事業環境の変化

→ マルチデバイス・マルチユース
→ モバイルデータ量の増大

3M戦略によるビジネスモデルの変革
(マルチネットワーク, マルチデバイス, マルチユース)

auスマートバリュー

(au、固定ブロードバンド回線のセット割引)

auスマートパス

(マルチデバイスでのコンテンツサービス)

auスマートバリュー

au スマートフォン + 固定ブロードバンド回線のセット割引

モバイル

au スマートフォン or タブレット



スマートフォン



タブレット



ブロードバンド回線

固定ブロードバンド回線 or WiMAX 2+回線1契約に対し



インターネット

+



電話

or



テレビ^(注2)

or



最大2年間 1,410円/月 off
(最大2年間 934^(注1)円/月 off)

世帯内全てのスマートフォンが割引対象

(注1) auスマートバリュー mine (Wi-Fi WALKER WiMAX 2+) 利用時

*表記の金額は全て税抜

(注2) J:COMとJCNのサービスが対象

auスマートパス

2014年3月 1,000万会員突破！

人気アプリ500以上

アプリ取り放題

ゲーム、エンターテインメント、
音楽、写真・ビデオ、占い、
コミュニケーションツール、
ライフサポート、etc・・・

大容量(50GB)

データお預かり

au Cloud


おトクな割引特典

クーポン&ポイント



スマートフォンが
安全・安心に

セキュリティ



au ID



月額372円(税抜)で使い放題！

新たな成長ステージを目指す

成長基盤の確立

新たな成長ステージに向けて、成長基盤を確立

顧客基盤

au 4,000万突破

auスマートパス
1,000万突破

インフラ基盤

au 4G LTE 800MHzプラチナバンド^{注1}
実人口カバー率^{注2}

99%達成

2つの基盤を基に、新たな成長ステージへ

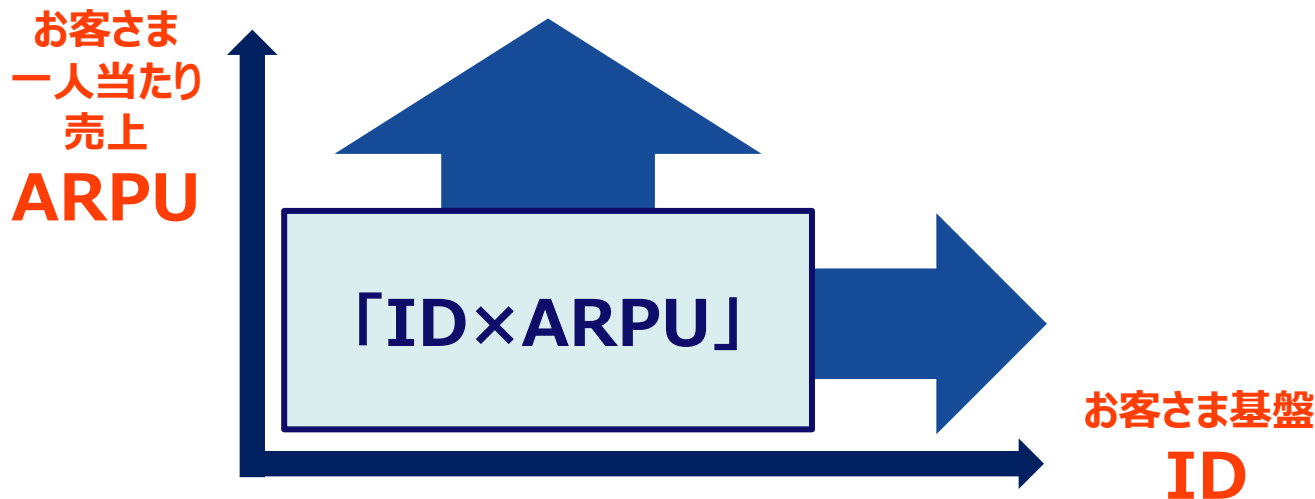
注1) 対応機種：4G LTE対応のAndroid™、iPhone 5s、iPhone 5c、iPad Air、iPad mini Retina™ イブレットル

注2) 全国を500m四方に区分したメッシュのうち当社サービスエリアに該当するメッシュに含まれる人口の総人口に対する割合

成長のキーファクター

本格的なスマートデバイス時代の到来にあたり、
ユーザー1人当たりのマルチデバイス化が加速。

「ID×ARPU^注」の拡大を目指す



注) ご利用のデバイス全体の「通信料+付加価値サービス収入」合計



さらなる顧客基盤・IDの拡大

提携パートナーとともに顧客タッチポイントを拡大

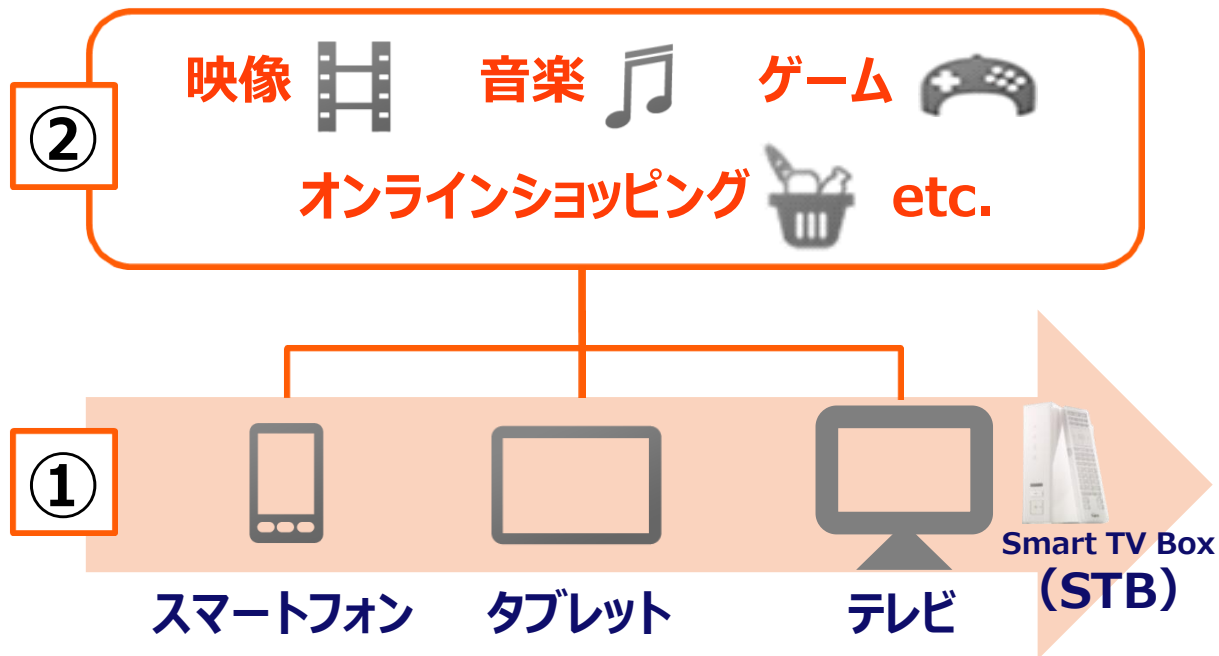


注1) 2014年3月末時点

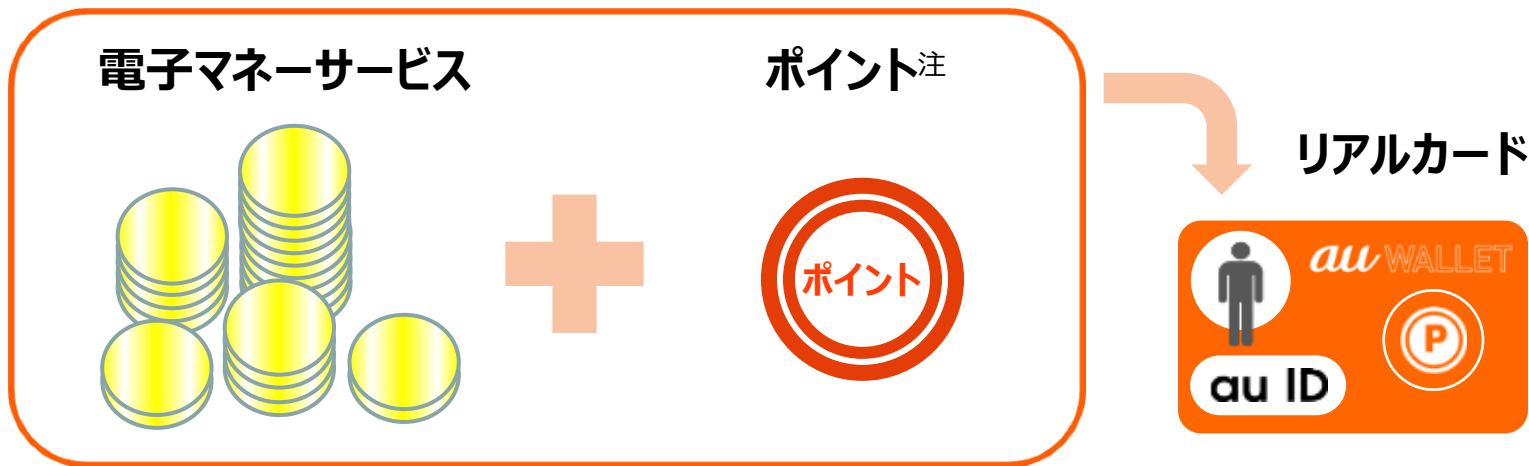
注2) 2013年12月末時点のauスマートバリュー対象世帯数 (KDDI集計ベース)

移動・固定通信サービスの相乗効果

①マルチデバイス化と②付加価値サービス利用を促進



2014年5月から、新たに電子マネーカード事業に進出。 ポイントとリアルカードにより利用しやすい環境に



注) 2014年5月「au WALLET ポイントプログラム」開始予定。au携帯電話の月額利用料（一部除く）および「au WALLETカード」のご利用額等に応じて、au IDごとに「WALLETポイント」がたまり、MasterCard®加盟店（一部店舗除く）での利用、au通信料等への充当（2014年8月以降予定）が可能

グローバル戦略

26

ICTで事業拡大、コンシューマでさらなる成長へ

ICT

～成長を支える礎～

データセンター

ネットワーク

クラウド/SI



データセンターを核とした
事業モデルの更なる強化

コンシューマ

～規模拡大のエンジン～

米国MVNO

モンゴル携帯電話事業

新興国・アジアでの
事業拡大を目指す

2014年度(予想)まとめ

➤ 業績

・連結営業利益 前期比 +10%

➤ 株主還元

・配当 前期比 +23%

・株主優待制度の実施

➤ 2015年度まで2ケタの営業利益成長を見込む

“持続的な利益成長と株主還元強化を両立”

(ご参考) 投資家ホームページ

KDDI投資家情報サイトに、個人投資家の皆さま向けコンテンツをご用意しています。

KDDIに関する様々な情報を、コンパクトにまとめています。是非、ご覧ください。

<http://www.kddi.com/corporate/ir/individual/>

または、

KDDI IR 個人

検索

個人投資家の皆さまへ

KDDIは、新たな成長に向けて変革に挑み、世界中の人々が望むサービス、価値を提供します。

投資家情報 (IR)

- 個人投資家の皆さまへ
 - マネジメント・インタビュー
 - 投資をお考えの皆さまへ
 - 配当について
 - 株主優待制度
 - 個人投資家向け説明会
 - KDDIのおゆみ
 - KDDIの事業
 - KDDIの確み
 - 2000年 KDDI誕生
 - 国内外で展開サービス
 - 固定・変動の割合で先行
 - KDDI誕生以来、業績再訪
 - 新しいビジネスモデルへ
 - KDDIのあゆみ
 - KDDIの事業
 - KDDIの確み
 - 市場環境
 - KDDIの業績
 - KDDIのこれから
- 経営方針
- IRライブラリ
- データ集
- 株式・格付け情報
- IRニュース
- IRカレンダー

KDDI IRの最新情報を配信します。

IRメールマガジン新規登録

メールアドレス入力

参加

メールマガジン詳細はこちら

Designing The Future

KDDI